

	事業名	事業概要	総事業費(千円)	効果
1	市内公共施設感染症予防対策事業	市内公共施設における来庁者及び職員の感染防止に必要な対策を実施 イ.感染防止のための消耗品(消毒液、手洗い石鹸、ビニールシート(衝立)等)及び備品(加湿空気清浄機、体温検知カメラ等)の購入 ロ.コロナ相談窓口専用電話回線設置に伴う経費 ハ.庁舎消毒作業	21,985	新型コロナウイルス感染防止に必要な物品を購入することで、感染拡大防止に繋がった。
2	感染防止対策啓発事業	感染防止対策の啓発として市内自治会長へ感染防止対策の連絡事項や啓発資料を送付	8	自治会の要望に応じた感染防止対策を実施できた。
3	子育て世帯臨時特別給付金(6月市独自)	子育て世帯の生活を支援するためR2年6月分の児童手当を受給する世帯に対し、臨時特別給付金に児童1人につき1万円を上乗せして支給	21,150	全国で緊急事態宣言が発令され、収入が減少する中、国からの子育て世帯への給付に加え、市独自で1万円を上乗せして給付することで、子育て世帯に対して、より一層の経済的支援を行うことが出来た。
4	就学前児童感染対策事業	就学前児童の感染対策として就学前児童に布マスクを配布	1,000	マスク需要拡大により、品薄であったマスクを市内就学前教育・保育施設を中心に就学前教育・保育年齢層の児童を対象に子どもマスクを配布することで、感染拡大防止に繋がった。
5	妊婦感染予防対策事業	感染予防対策として妊婦にマスクを配布、およびその他感染症予防消耗品(消毒液、ゴム手袋等)を購入	68	市内の妊婦にマスクを配布したことにより、妊婦の感染への不安を解消し、感染拡大防止に繋がった。
6	感染症用備蓄品整備事業	感染症用備蓄品としてマスク、消毒液等、体温計、防護服、テント、納体袋を購入	10,579	不足していた感染症用備蓄品を購入することで、感染拡大の防止に繋がった。また、今後に向けた感染症拡大防止の体制を整えることができた。
7	学校保健特別対策事業(単独)	学校の臨時休校に伴う家庭学習に係る教材の郵送	2,019	臨時休校中でも学習できる環境を整えることができた。
8	教材費支援事業	市立小中学校に在籍する児童生徒の各家庭生活の経済的負担の軽減及び生活の安定を図るため、休校の有無に関わらず令和2年5月から令和3年3月までの11ヶ月分の教材費を無償化	20,197	子育て世代に経済的な支援を行うことで、生活の安定に寄与することができた。
9	準要保護家庭生活支援事業	準要保護認定者に対し、各家庭生活の経済的負担の軽減及び生活の安定を図るため、令和2年度準要保護認定(見込み)者に対し、休校が令和2年度末まで継続した場合の昼食費として、学校給食費相当額(夏休み期間である1ヶ月分を除く)を支給	1,243	休校中の給食費分を支給したことにより、生活困窮者に給食相当額の支援をすることができた。
10	学校給食費特別会計繰出・補助	小中学生の学校給食費を無償化し、各家庭生活の経済的負担の軽減及び生活の安定を図る。	42,548	給食費を無償化することで、コロナ禍における生活困窮に対する支援ができた。
11	LTE通信環境(モバイルルータ)整備支援事業	Wi-Fi環境の未整備家庭(中学生対象)への通信機器の貸出による家庭学習を支援	734	自宅にオンライン環境のない家庭にLTE端末を貸し出し、臨時休校中にオンライン授業を行うことで学習支援を行った。
12	大型掲示装置整備事業	臨時休校等によるオンライン学習に伴う学校側の大型掲示装置の整備	19,800	学校休校となった際、遠隔での学習支援が可能となった。
13	学校保健特別対策事業(単独)	コロナ感染症の影響による休校分を取り戻すため夏休みを短縮して授業を実施する際、登下校時の熱中症対策として市立小中学校に在籍する児童生徒に熱中症対策のクールタオルを配布	619	夏季休業中の登下校における児童生徒の熱中症を防止することができた。
14	水道事業会計繰出・補助	コロナ感染症の影響による経済的施策として、水道料金の基本料金5ヶ月分を免除し、水道利用者の生活・事業を支援	81,773	水道利用者の生活費及び事業費における経費負担を軽減することで経済活動を支援することが出来た。
15	事業者各種申請手続支援事業	新型コロナウイルス感染拡大の影響で売上が減少した事業者への支援として、雇用調整助成金の申請書類の作成支援や持続化給付金の電子申請支援を商工会と連携し実施	2,662	専門家等による個別相談、補助金申請の支援などにより事業継続の一助になった。
16	就学前教育・保育施設副食費無償化減免	令和2年度の就学前教育・保育施設(保育所、幼稚園等)の副食費について無償化減免	7,030	就学前教育・保育施設に通う児童全員に係る副食費のうち令和2年6月分～令和3年3月分について、無償化減免を行うことで対象児童の保護者の経済的負担を軽減することができた。
17	必需物品供給事業(マスク配付)	高齢者の感染予防対策としてマスクを配付及び感染予防必要物品を購入 サージカルマスク、非接触放射温度計、マスク等送付用封筒	6,755	市内高齢者に対し感染防止のため布マスクを郵送したことにより、感染拡大の防止に繋がった。

	事業名	事業概要	総事業費(千円)	効果
18	備蓄備品整備事業	感染症対策初動における備蓄品使用への補充としてサージカルマスク、消毒薬を購入	707	感染症対策初動における備蓄を充足できたことで、感染拡大防止効果があった。
19	医療機関感染予防対策事業	医療機関への支援物品としてフェイスシールド、ゴム手袋、エプロンを確保	568	医療機関へ支援物資を配布することで、施設内でのクラスターを予防し、健全な医療体制の構築ができた。
20	集団検(健)診感染予防対策事業	集団検(健)診実施時の感染予防必要物品として非接触式体温計を確保	67	集団検(健)診参加者全員の検温を行い、発熱者の参加を防止することで、感染拡大防止に繋がった。
21	学校保健特別対策事業(単独)	市立小中学校に在籍する児童生徒の各学習机に飛沫防止ガードをつけることにより感染防止を実施	553	児童生徒の机に設置することで、感染防止に繋がった。
22	学校保健特別対策事業(単独)	市立小中学校の教職員がフェイスシールドをつけることにより近距離での指導時の飛沫による感染防止を実施	362	感染症対策用品を配布したことにより、児童生徒の感染拡大の防止に寄与し、再度の臨時休業をすることなく学校活動を実施することができた。
23	学校保健特別対策事業(単独)	市立小中学校に在籍する児童生徒及び教職員が手指等の消毒を行う際の消毒液を入れるスプレーボトルの購入	112	感染症対策用品を配布したことにより、児童生徒の感染拡大の防止に寄与し、再度の臨時休業をすることなく学校活動を実施することができた。
24	学校保健特別対策事業(単独)	市立小中学校の感染防止対策のための消毒等に必要な消耗品(消毒液、ペーパータオル、液体石鹸、使い捨て手袋、アルコールクロス)の購入	1,719	感染症対策用品を整備したことにより、学校における感染拡大の防止に寄与し、再度の臨時休業をすることなく学校活動を実施することができた。
25	小中学校へのスクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカー派遣事業	コロナ禍に児童生徒及び教職員等の精神的及び福祉的なフォローを行うためスクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーを各学校に派遣	4,854	コロナ禍における児童生徒や保護者の不安に寄り添うとともに、コロナの影響で福祉的なフォローを必要とする家庭に対してスクールソーシャルワーカーを派遣するなど、ニーズに応じた細かな対応が可能となった。
26	特殊詐欺等防止用対策機器購入費助成金	コロナ特別定額給付金にかかる、高齢者を狙った特殊詐欺や悪質商法事犯等を未然に防ぐために、特殊詐欺防止用電話機等の購入・設置費用を助成	140	感染症の蔓延により自宅にひきこもりがちな高齢者を狙った特殊詐欺に対し、犯罪防止効果のある機能付きの電話機購入費を助成することにより、高齢者の安全と安心を確保することができた。
27	子育て応援振興券事業	コロナ感染症の影響を受け、家計がひっ迫している現状により子育て世帯に与える影響を緩和するとともに市内での消費喚起を図るため18歳以下の子どもに地域振興券を配布	30,593	市内での消費拡大と子育て世帯への支援に繋がった。
28	学校保健特別対策事業(単独)	安全で快適な学習環境を整えるため、各小中学校教室窓、廊下窓への網戸の設置および空き教室の証明設置を実施	3,485	換気を促進し、感染予防につながった。また、空き教室に照明を整備することで、3密を避け、分散授業が可能となった。
29	学校保健特別対策事業(単独)	3密対策として各小中学校の換気促進を図るため、小中学校教室用サーキュレーター付扇風機、体育館用大型扇風機を設置	779	学校施設の換気を促進し、児童生徒の感染予防に繋がった。
30	学校保健特別対策事業(単独)	熱中症対策のためエアコンが設置されていない特別教室にスポットクーラーを設置	1,474	夏季休業の短縮による熱中症対策に効果があった。
31	学校保健特別対策事業(単独)	熱中症対策のためウォータークーラーによる脱水予防を実施	206	夏季休業の短縮による熱中症対策に効果があった。
32	高齢者インフルエンザ予防接種無料化	高齢者インフルエンザ予防接種の無料化により多くの高齢者のインフルエンザを予防し、医療機関受診を減らすことで医療機関現場の負担を軽減し、加えて高齢者の重症化リスクを減らす。	40,410	高齢者のインフルエンザを予防し、新型コロナ患者の対応におられる医療現場の負担の軽減と高齢者の重症化予防に効果が見られた。
33	休日応急診療所改修費	休日応急診療所における発熱者に対する診療体制の整備	797	休日応急診療所での発熱外来を行うための診療体制の整備を行うことで、新型コロナウイルス感染症患者への適正な医療提供が可能となった。
34	新生児特別給付金交付事業	出産された家庭への経済的支援を行うため、特別定額給付金の支給対象とならなかった新生児へ給付金を支給	7,304	精神的負担の軽減並びに出産及び育児に要する費用の支援に繋がった。
35	子育て世帯臨時特別給付金(10月市独自)	子育て世帯の生活支援としてR2年10月分の児童手当を受給する世帯に対し、臨時特別給付金に児童1人につき1万円を上乗せして支給	20,323	子育て世帯への給付に加え、市独自で1万円を子育て世帯に対して再度支給することで、より一層の経済的支援を行うことができた。
36	公共的空間安全・安心確保事業	コロナ感染症の収束後も新たな生活様式に対応した社会システムを維持・確保するため、公共料金の支払い等をキャッシュレス化	1,324	対面非接触による納付方法を導入することで、新型コロナウイルス感染症拡大防止と納付機会の確保の両立を行った。

	事業名	事業概要	総事業費(千円)	効果
37	熱中症対策作業服購入事業	感染症対策のため、現場作業時にマスク等の着用が必要となることから、業務職員の熱中症対策として、空調服を購入し貸与	882	空調服購入後は現場作業において熱中症を発生した例は無かった。
38	感染予防対策事業(非接触体温計配付)	感染症対策のため、非接触型体温計を購入し、関係行政機関に配布	84	各部に非接触型体温計を配布し、出勤時等の体温測定に活用。感染症対策に期する体調の変化等に対応できた。
39	感染予防対策事業(フェイスシールド配付)	飛沫感染予防のため、フェイスシールドを購入し、採用試験面接時の受験者及び、面接官に配布	138	職員採用試験の面接(対面)試験時に使用。マスク着用状態では、見えない表情等が見ることができ、飛沫対策に効果があった。
40	感染症予防対応職員人件費	任期の定めのない常勤職員が感染症対策のための体制拡充により生じた時間外勤務手当、休日勤務手当に充当	3,435	任期の定めのない常勤職員が感染症対策のための体制拡充により生じた時間外勤務手当等に充当することで業務を滞りなく実施できた。
41	図書館感染予防対策事業	図書館運営において感染リスクを軽減するため、図書消毒機および図書専用持ち帰りバッグを購入	1,606	図書館運営において感染症対策のために図書を消毒することにより利用者及び従事者の感染リスクを軽減した。
42	必需物品供給事業	避難所でのコロナ感染症拡大防止のためサージカルマスク、液体石鹸、ペーパータオル、避難時防護対策フェイスシールド、パーテーションを購入	2,607	各避難所施設に不足していた感染対策消耗品を充足させることで、有事の際の感染拡大防止の体制を整えることができた。
43	防災活動支援事業	コロナ禍における災害時の避難所生活において、感染症に対応した環境を構築するための物資(ストーブ、スポットクーラー、扇風機、ラジオ、消毒液、段ボールベッド、ヘルメット等)および感染拡大防止のための啓発物品(ティッシュ、チラシ等)の購入	17,687	災害避難時の感染対策物品を購入することで、避難所生活における市民の感染予防の体制を整えることができた。
44	防災活動支援事業(備蓄備品倉庫)	災害避難時に避難所内での感染症拡大を防止するための諸物品を配備するにあたり、これらの物品を収納しておく保管庫の整備	5,170	備蓄備品倉庫及び備蓄品収納棚を整備することで、災害避難時の感染対策物品を保管でき、避難所生活における市民の感染予防に寄与し、感染拡大の防止効果があった。
45	社会福祉施設感染症予防対策事業	御所市社会福祉協議会での感染症防止対策としてアクリルパーテーション、フェイスシールド、ゴム手袋、アルコール手指消毒液、非接触式電子温度計を購入	252	感染防止物品を購入し、感染拡大防止を図った。
46	GIGAスクール端末導入事業	国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台PC端末の整備	29,111	GIGAスクール構想の実現にむけて児童生徒1人1台端末を整備し、学校休校中においてオンライン授業が可能となった。
47	市コミュニティバス利用者支援事業	コロナ感染症の影響により家計がひっ迫している利用者等に対し、市コミュニティバスの利用料を市が負担することで、利用者への経済的支援を図る。さらに利用を促進することで地域経済の回復を図る。	1,561	経済的負担を軽減した。また、外出を促進することで地域経済の回復につながった。
48	避難所感染予防対策事業(薬用ハンドジェル配付)	避難所における感染予防のための薬用ハンドジェルの購入	352	避難所に薬用ハンドジェルを配置することで、避難者の感染予防体制を整えることができた。
49	休日応急診療所感染防止環境整備	休日応急診療所における受診者に対する感染防止のため、使い捨てプレフィルター、AGカートリッジ、プラズマクラスター空気清浄機を整備	400	使い捨てプレフィルター、AGカートリッジ、プラズマクラスター空気清浄機を整備し、休日診療所受診者の感染拡大防止効果につながった。
50	PCR検査事業費	新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、御所市医師会と御所市が委託契約し、御所市民のPCR検査を実施	3,500	御所市医師会の協力の下、済生会御所病院にてPCR検査を行う体制を整備したことで、市民の新型コロナウイルス感染症に対する不安を軽減し、安心安全な医療体制の確保につながった。
51	一般廃棄物安全対策事業	一般廃棄物に感染の恐れがあるマスクなどが適切に分別されているか検査を行い、安全なゴミ処理を実現するために職員の安全を確保する防塵マスク・防護服・手袋・ゴーグルを購入	244	検査員の感染予防に効果があった。
52	GIGAスクール運用サポート事業	オンライン学習のための遠隔授業を行う教員への利活用研修、運用サポートの委託	22,396	1人1台端末の環境構築・利活用研修・運用サポートによりオンライン学習や遠隔授業が推進された。
53	学校給食納入業者支援	学校の臨時休校により廃棄せざるを得なくなった学校給食の材料費相当分を支援	1,324	給食物資納入業者に発注済みであった食材について、休校のため不要となり購入する必要がなかったが、それらについて補償金を交付することで、納入業者の経営を支援できた。

	事業名	事業概要	総事業費(千円)	効果
54	御所の魅力再発見キャンペーン事業	新型コロナウイルス感染症抑制のために遠方への外出を控えていただいている市民に対して、市内で宿泊及び日帰り観光を促すため、国が行う「Go Toトラベル」に加え、さらに利用料の助成を行う。	2,389	感染拡大で影響を受けている宿泊業者のみならず、市内の飲食事業者等広く観光関連産業の経済の回復に寄与した。
55	選挙事務感染予防対策事業	今後執行される選挙の開票における3密対策として、投票用紙読取分類器の整備及び感染予防のための物品(消毒用アルコール、卓上パーテーション、啓発物品、ペーパータオル、手袋等)を購入	4,414	市内17か所の投票所及び期日前投票所での飛沫感染防止及び手指消毒による投票所での感染拡大の防止に繋がった。また、自動読取分類機の導入により開票所での密集状態での作業を回避し、感染拡大防止の効果があった。
56	学校保健特別対策事業(単独)	室内環境の改善を図るため、新型コロナウイルス感染症対策として小・中学校の教室に加湿空気清浄機を設置	1,188	児童生徒の感染症予防につながった。
57	学校保健特別対策事業(単独)	コロナ禍の影響により保護者からの児童・生徒の体調に関し相談が急増する中で、連絡・相談業務体制の強化を図り、適切かつ早急に対応するため、電話機を設置	1,731	保健室専用電話を設置することで、陽性者が出た場合等に迅速な対応が可能となった。
58	Web会議等環境整備事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた非対面での業務拡大・効率化に対応するため、Web会議等に対応できるウェブカメラ内蔵ノートパソコン及びスピーカーを購入	30,227	カメラ機能を搭載したPCにより、会議や業者との打合せをWeb会議で対応することが可能となり、感染症拡大防止に効果があった。
59	一般家庭ごみ収集・分別体制強化事業	コロナ禍の影響による不要不急の外出自粛で増加が見込まれる一般家庭から出るごみの収集及び分別体制の強化及び迅速なる収集を行うため、収集業務にあたる会計年度任用職員を雇用	33,415	雇用の維持と事業の継続に効果があった。
60	子ども・子育て支援交付金	市内小学校の休校措置に伴う放課後児童クラブの体制拡充(開所時間延長)に要する人件費の補助及び、密を避けるため学童保育利用自粛期間の利用料を減免	3,576	利用自粛期間の利用料を還付することで、利用自粛を促すことができ、学童保育所内の密を回避することができた。また、休校期間中の学童保育所開所にあたり、児童の受入れ態勢を拡充することで、安全に保育を行うことができた。
61	学校保健特別対策事業費補助金	学校再開等にあたり集団感染を防止するためのマスクの購入	424	感染症対策用品を配布したことにより、児童生徒の感染拡大の防止に寄与し、再度の臨時休業をすることなく学校活動を実施することができた。
62	公立学校情報機器整備費補助金	学校からの遠隔学習機能の強化事業のため、10小中学校側が使用するカメラ・マイクの通信装置を整備	207	既存の端末にカメラを設置し、学校休校中における遠隔学習機能が強化された。
63	公立学校情報機器整備費補助金	学校IT化支援のためのGIGAスクールサポーターの配置	495	1人1台PCの整備により、個人情報の取り扱いや安全管理に関する基準を見直し、GIGAスクール構想に対応した御所市セキュリティポリシーを策定し、教員への研修を行うことでICT活用を円滑に行うことができた。
64	学校保健特別対策事業費補助金	学校における感染症対策を徹底しながら子どもたちの学びを保障するため、熱中症対策及び換気用品(クールタオル、扇風機、エアコン、加湿空気清浄機等)及び感染症防止用品(飛沫防止ガード、フェイスシールド、消毒用スプレーボトル、ペーパータオル、消毒液等)を購入	21,730	休校中の学習支援及び児童生徒の感染予防に繋がった。
65	デジタル教科書整備事業	臨時休業中に減少した少ない時数において効果的に学習内容を学ぶためのデジタル教科書の購入	8,713	デジタル教科書を用いることで、臨時休業等により減少した少ない時数においても効果的に学べる環境を構築できた。また、ICT学習コンテンツを利用することにより、休校中の学習保証や学力向上を行えた。
66	次亜塩素酸水配布事業	全国的に品薄になっていたことや新型コロナウイルス感染症の拡大により外出の機会が減り孤立状態になっていないかの見守りも兼ねて、消毒液を製造し市民に配布するための微酸性電解水生成装置の購入及び配布のための消耗品・備品の購入	770	新型コロナウイルスの消毒液が全国的に品薄で購入困難となる中、消毒液を市で製造し、巡回等の手段により市民に配布することで、市民の見守りと感染症拡大防止に効果があった。
67	教職員研修事業	御所市GIGAスクール構想実現のための情報端末等導入に伴う研修の実施	1,408	オンライン学習等に資する教職員へのICT研修を実施することで、コロナ禍においても、安全な環境の下で子どもたちの学びの充実や学習保障を行えるようになった。

	事業名	事業概要	総事業費(千円)	効果
68	大和葛城山ツツジ園整備事業	本市の観光名所である大和葛城山のツツジを剪定し色付きが良いツツジの群生を分散させて観光客を呼び込むことで、コロナウイルス感染の防止とコロナ禍の影響により観光客が激減する地域経済を回復させる。	10,945	本市の重要な観光資源であるツツジ再生事業に取り組むことで、色付きの良いツツジとなり、観光客を呼び込むことができ、地域経済の回復に寄与した。
69	地域防災計画改訂事業	新型コロナウイルス感染症に対応した地域防災計画の改訂や避難所開設運営基準の見直し	3,982	地域防災計画に新型コロナウイルス感染症への対応に関する計画(基準)を明記することにより、コロナ禍において迅速な避難所開設運営を行えるとともに、避難所での感染拡大を防止する体制を整えることができた。
70	観光基盤整備事業	本市の金剛山から流れる清流を活用し蛍の生息するビオトープ(小さな池)を造り、アフターコロナを見据えた新たな観光名所を生み出すことで、コロナ禍の影響により観光客が激減する地域経済を回復させる。	3,045	ビオトープを造ることにより、観光客を分散させ感染拡大防止を図りつつ、地域の活性化や経済の回復に繋がる環境を整備することができた。
71	学校図書館パワーアップ事業	コロナ禍の影響により不要不急の外出自粛が求められており子どもの学習環境も変化している中、さらなる子どもの読書推進と探求学習を促進するため、学校図書館の図書、教材を充実させる。	2,041	学校休校時や外出自粛時における更なる読書推進及び探求学習に効果があった。